

科目名	原価計算入門	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			経済学部	□必修	■選択
			学部	□必修	□選択
英文表記	Cost accounting for beginners	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年		
		開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中		
ふりがな	くにい のりお	実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	國井法夫	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	原価計算を理解する				
到達目標	日本商工会議所簿記検定試験 2級工業簿記の問題を解けるようにする。				
授業概要	工業簿記の問題集に沿って、順次単元別に説明し、各自問題演習を行う。				
授業計画					
第1回	工業簿記の基礎(1) 工業簿記の特色・原価と原価計算(1)				
第2回	工業簿記の基礎(2) 原価と原価計算(2)・工業簿記の仕組み				
第3回	原価の費目別計算(1) 材料費の計算と記帳(購入高の計算・消費高の計算)				
第4回	原価の費目別計算(2) 労務費の計算と記帳(支払高の計算・消費高の計算)				
第5回	原価の費目別計算(3) 経費の計算と記帳・製造費会計(製造間接費のの配賦)				
第6回	製造費会計(製造間接費予算)・個別原価計算(単純個別原価計算)・原価計算表の記入				
第7回	原価元帳と仕掛品勘定・仕損の処理				
第8回	部門別原価計算(部門費・製造部門配賦・製品配賦・予定配賦)				
第9回	総合原価計算(平均法・先入先出法)・単純総合原価計算				
第10回	総合原価計算―減損の処理・仕損の処理・等級別原価計算				
第11回	組別原価計算・工程別原価計算				
第12回	財務諸表の作成―製造原価報告書・損益計算書				
第13回	本社工場会計・標準原価計算(原価差異・記帳法・損益計算書)				
第14回	直接原価計算(原価・営業量・利益関係の分析)				
第15回	原価予測の方法				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	各自、問題演習を行うこと。				
履修条件 受講のルール	各自、必ず宿題をやってくること(受講姿勢の評価に加味する)				
テキスト	実教出版 最新段階式 日商簿記検定問題集 2級工業簿記 1,023 円(税込)				
参考文献・資料					
成績評価の方法	試験の得点 (80%)・学習態度 (20%) 等で総合評価します。				
オフィスアワー	毎週、授業実施の後				
成績評価基準	秀(100～90 点)、優(89～80 点)、良(79～70 点)、可(69～60 点)、不可(59 点以下)				
実務経験及び実務を活かした授業内容					

学生への メッセージ	
---------------	--